

## i 制度の概要

建築物のLCAによるLCCO2削減推進（GX）と建築BIMの普及拡大による生産性向上推進（DX）を一体的・総合的に支援し、取組を加速化させることを目的とした国土交通省の補助金制度です。**2つの事業タイプ**により建築業界のデジタル化と環境配慮を同時に促進します。

BIM活用からLCA実施まで、設計・施工事業者の多様なニーズに対応し、**令和7年度末までの設計・施工BIMモデル作成やLCA算定費用**を幅広く補助対象とし、建築業界全体のDX・GX推進を強力にサポートします。

## 📄 支援内容

## ☐ BIM活用型

BIM活用による設計・施工の生産性向上を支援

最大9,000万円

補助率：1/2

## ☐ LCA実施型

LCCO2削減推進のためのLCA実施費用を支援

最大650万円

補助率：定額

## 👤 対象となる取組

## 【BIM活用型】

- BIMソフトウェア利用・関連費用
- CDE環境構築・利用費用
- BIMコーディネーター等人件費
- BIM講習実施費用・モデラー費用

## 【LCA実施型】

- LCA算定・CO2原単位策定人件費
- データベース利用・第三者検証費用
- CO2原単位等公開・算定ツール利用料

## 👤 対象者

- 設計事業者**：建築士事務所登録者
- 施工事業者**：建設業許可業者
- 発注者**：LCA実施型のみ対象
- 元請・下請・専門工事業者含む

## 💡 採択率向上のポイント

- 事前登録の重要性**：代表事業者等登録を必ず事前完了
- BIM活用事業者登録**：3年間の活動報告義務あり
- 協力事業者との連携**：共同事業体制の明確化
- LCA報告義務遵守**：算定結果の国への報告必須

## 📈 戦略的分析

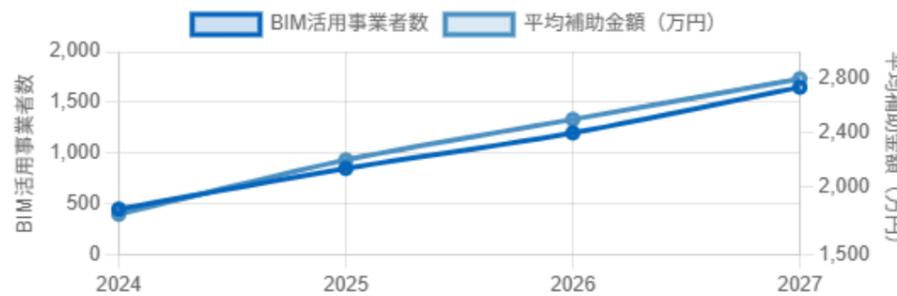
## 【BIM加速化事業との違い】

- 補助率1/2に変更**も要件緩和で対象拡大
- LCA算定を**組合せ可能**で付加価値向上
- 導入初期の**BIMモデラー費用**も対象化

## 【段階的なステップアップ戦略】

- 小規模案件で経験**を積み実績構築
- BIM活用型で**基盤整備**後LCA追加実施
- 継続的な**人材育成投資**で競争力強化

## 📊 建築BIM活用推移予測



**BIM活用事業者数（2025-2027年予測）**：急速な拡大期に突入  
**平均補助活用額**：約2,500万円（プロジェクト平均）

## 🔧 補助対象分野と具体例

| 補助対象分野           | 代表的な活用例                  |
|------------------|--------------------------|
| <b>BIMソフトウェア</b> | Autodesk、Bentley等のライセンス費 |
| <b>CDE環境</b>     | BIM360、ACC等クラウド環境構築      |
| <b>人件費</b>       | BIMコーディネーター・モデラー         |
| <b>LCA算定</b>     | CASBEE-LCA、LCCO2算定業務     |
| <b>第三者検証</b>     | LCA結果の妥当性確認業務            |

## 👤 専門家活用のススメ

- 申請書作成支援**：複雑な要件整理と書類作成代行
- BIM導入コンサル**：効率的なソフト選定・運用指導
- LCA算定サポート**：専門的な環境影響評価業務
- 事業計画策定**：補助金最大活用の戦略立案

## 📄 必要書類とチェックポイント

\*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/8/27作成】

| 提出書類          | チェックポイント   |
|---------------|--|
| 交付申請書         | <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> <b>プロジェクト概要</b>の詳細記載</li><li><input type="checkbox"/> 要件適合<b>チェックシート</b>完備</li><li><input type="checkbox"/> 申請額の<b>根拠資料</b>添付</li></ul> |
| 実施体制図         | <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 代表事業者と協力事業者の関係</li><li><input type="checkbox"/> 役割分担の明確化</li></ul>  |
| BIM活用事業者登録確認書 | <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> BIM活用推進計画の策定</li><li><input type="checkbox"/> 3年間の報告義務承諾</li></ul>  |
| 共同事業実施規約      | <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 現物給付時の規約整備</li><li><input type="checkbox"/> 責任分担の明文化</li></ul>  |

## 📅 申請スケジュール

## ● 事前準備期間

代表事業者等登録とBIM活用事業者登録が必要。  
**GビズID**プライムアカウント取得必須。

## ● 令和6年度補正分

**2025年2月27日（木）～6月30日（月）**  
**jGrants**による電子申請。  
※令和6年度中の経費が対象

## ● 令和7年度分

**2025年4月上旬～9月30日（火）**  
締切後も仮受付可能

## ● 完了実績報告

事業完了後1ヶ月以内に電子申請必須

## ● 補助金交付

**報告受理月の翌月末**までに振込

## ⚠️ 補足事項

- 取得財産は10年間の管理義務あり
- 虚偽申告や不正使用時は返還・罰則適用

## ❓ 問い合わせ

制度詳細 <https://gxdx.jp/outline.html>

申請システム (jGrants) <https://www.jgrants-portal.go.jp/>

お問い合わせ 建築GX・DX推進事業実施支援室

TEL：03-6803-6766

受付：月～金曜日（祝日、年末年始を除く）10:00～17:00（12:00～13:00 除く）